| 次回に向けた改善事項 | |
| --- | --- |
| ・システム開発に至った経緯が弱い。特に、ゆとり教育、英語初等教育についての資料がわかりづらかったので、導入部分をわかりやすくする。  ・ユーザーが使いたくなるような、魅力的な機能を考える。  ・ユーザーのわからない問題に対してのサポートが少ないので、質問機能など、弱点が補完できる機能を追加する。 | |
| **所感** |
| **森口　直輝** | **中野　拳吾** |
| プレゼンターを務めさせて頂きましたが、新しい物を考える過程の楽しさと、提案すること、伝えることの難しさを知りました。  次回から資料を使う際は誰が見てもわかるような資料作りを意識したいです。 | 人数が多く、出席率も高かったが、プレゼンの内容がうまくまとまっていなかったと思いました。  もう少し掘り下げてわかりやすく簡潔に説明できるようフォローをしていこうと思います。 |
| **小野沢　優太** | **鎌田　翔平** |
| 今回は皆初の本格的なグループ作業ということで、いろいろと試行錯誤することも多かったが、最初にしては悪くないスタートが切れたと感じている。  どうしてもこれだけの人数で同じものを作っていると情報の共有が難しい。なので今回のプレゼンテーションにおいても班員全員がシステムや目的について隅々まで共有できていたとは思えない。もし仮にプレゼンター以外に質問をなげかける機械があったならば、返ってくる答えはそれぞれバラバラになってしまうだろう。すでにあるものを知るのとは違い、新しく自分が考えたものや他人が考えたものをそれぞれ理解するのは容易ではない。ただの提案として伝えるだけでなく、そこから自分が伝えたいことが伝わっているのかを確かめながら形にしていくことが重要であり、今回のプレゼンテーションではそれを強く感じることが多くあった。自分のグループだけでなく他の発表を見ていてもそこが見て取れた。  これからの課題として役割分担もとても重要ではあるがどのように情報を共有しながら作業を進めていくかが、次回以降のプレゼンテーションや開発において、  それらのクオリティを高めていくことにつながるだろう。 | 今回は最初にしては余裕を持って、プレゼンに望めたのでよかったと思います。  悪い点としては、リハーサルの段階でバタついたことです。  　基本的な機能のことばかりで、サービス内容に物足りない点があったので改善します。 |
| **佐藤　央和** |
| 照明係でしたが、内容が詳しく聞かされてなく最初から電気が消されていたのですが、終わった際に詳しく照明係の内容を聞いて把握できたので、次のプレゼンでは実施できるようにします。 |
| **湯浅　史奈子** |
| 準備の時点では人数が多い分、分担して作成でき、本番では質問内容にプレゼンターの人がちゃんと答えられていたのでよかったと思います。  次回の改善点として、質問されたことを解決しわかりやすく説明していきたいと思います。 |